

よく考え すぐ実行し 常に最善をつくす

奥州市立東水沢中学校通信

NO.1

令和5年4月11日(火)発行

東風

令和5年度 東水沢中学校 全校生徒372名でスタート

令和5年度が全校生徒372名でスタートしました。例年になく早く桜が咲き誇り、生徒は前向きな気持ちで始業式、入学式を迎えることができました。

新型コロナウイルス感染症等への対策を施しながら、より一層、教育活動の充実に努めてまいります。本年度も保護者や地域の皆様からのご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

【始業式】

4月6日(木)、1学期始業式を行いました。生徒代表決意の言葉では2年生代表の佐藤美侑さんは、2年生に向けて、クラス替えをして新たな仲間とのつながりを深めていくためにも、『言葉の使い方』に気をつけ、今日から使う言葉を大切にしていこうことや後輩に手本を示し、3年生の力になれるように全力で頑張ろうと呼びかけました。



また、3年生代表の及川朱波さんは、3年生に向けて、最高学年として昨年までの先輩方から学び受け継いだ思いや伝統を自分たちの形に創り上げ、最高のものにするために、1つ1つの行事や取組に一人一人が意識を高く持ち全力で取り組み、学年のみんなと一緒に成長していく中学校生活最後の1年にしていこうと呼びかけました。

【入学式】

4月7日(金)、新入生保護者や来賓の皆様、3年生に見守られながら、入学式を行いました。

新入生は担任の呼名に大きな返事をし、晴れて東中生としての学校生活をスタートさせました。



校長式辞では脳科学者である仁木和久さんの【人間の脳は「おもしろい・楽しい」と感じたことは、脳に記憶されやすく、楽しみながら学んだことは、脳に定着する】という研究結果やWBCで活躍した大谷翔平選手の優勝を決めた決勝戦でのピッチングについて語った【九回のマウンドは緊張・プレッシャーもあったけれど、同じだけの楽しさがあった】との言葉を紹介し、新入生もこれからの中学校生活も楽しく学ぶことを大切にして、多くのことを吸収し学んでほしいと伝えました。

歓迎の言葉では、生徒会長の青沼空佑さんから東水沢中学校の様々な行事への取組や学習面での心構えを伝えるとともに、様々な困難に一人で悩まず、仲間や先輩、先生方、家族の方々に頼りながら、東中の校是である【よく考え、すぐ実行し、常に最善を尽くす】ことを忘れずに共によりよい東中を創っていこうと伝えました。

新入生誓いの言葉では、代表の佐藤瑛汰さんから中学校生活には多くの不安があるが、小学校で教えていただいたことを思い出し、新しい仲間と協力し、助け合いながら乗り越えていきたい。また、東水沢中学校の校是でもある【よく考え、すぐ実行し、常に最善を尽くす】に向かって一生懸命取り組んでいきたいと力強い決意を伝えました。

